

# 京丹波

議会だより

第47号

[平成 28 年 2 月 17 日]

発行 京都府京丹波町議会

## 12月定例会

- 2P 補正予算、条例の制定・改正など
- 4P ここが聞きたい 一般質問に11人
- 15P 閉会中の委員会報告
- 15P 追跡調査 あれからどないなっとるんや~?
- 16P 人(ひと) かい せい 村山 魁政くん  
(蒲生野中学校1年生)

もり  
林業大学校で学んだ知識で森林を守る





# 有害鳥獣捕獲の個体識別のため デジタルカメラ74台購入費などを追加補正



営農意欲を喪失させる深刻な被害

27年第4回定例会は、12月8日から22日までの期間で開催されました。

本定例会には、人事案件、条例の制定・改正、補正予算など20件が提出され、うち19件を同意・可決し、1件を否決しました。

一般質問には11人が立ち、38項目について執行部の所見をたどしました。なお、本定例会には、21人の方が傍聴されました。

## 主な質疑・討論

### 一般会計補正予算

27年度事業の確定、進捗状況などにより、予算総額から7020万円を減額し、117億8060万円とするもの。〔全員賛成〕

**問** 味夢の里のタッチパネルはどのような目的で設置するのか。

**課長** イベントや観光情報、京丹波の食に関する情報など提供する。

**問** 有害鳥獣対策費の備品購入は具体的に何を購入するのか。

**課長** デジタルカメラ74台とメモリーカードを購入する。

**問** 鳥インフルエンザ跡地解体工費が計上されており、映画会社に貸す話もあるようだが、具体的に活用する時期は。

**課長** 工事終了が4月下旬から5月になる予定。それ以降、調整しながら進めていく。

### 特別会計補正予算

病院会計ほか7会計の補正。〔全員賛成〕

### 条例の制定・改正

行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例の制定

右記法律（番号法）の施行に伴い、住民の

申請手続の利便性などの向上を図るため制定するもの。

〔賛成12 反対3〕

**問** 個人情報流出のリスクがあると考えるが。

**課長** 研修などを含め、職員全てがしっかりと対応していけるように情報の保護に努める。

**問** マイナンバーの活用範囲を広げる考えはあるか。

**課長** 運用していくなかで、コンビニでの住民票の取得など、町独自の取り組みも考えていく。

反対討論 東 まさ子 賛

マイナンバー制度には大きな危険性、リスクがある。個人情報漏えいが相次ぐなかでの制度導入には反対。

### 税条例などの一部改正

地方税法などの一部改正に伴い、所要の改正を行うもの。

**問** 国の法律に基づい

て実施ということだが、条例改正の実施時期についての権限は本町にある。どう判断でこの時期に行うのか。

**課長** 地方税法や国の法律と大きな関わりがあるため、一定の連動性、整合性を持った対応となる。

### 国民健康保険税条例の一部改正

番号法の施行に伴い、所要の改正を行うもの。

〔賛成12 反対3〕

反対討論 坂本美智代 賛

情報漏えいなどが危惧されるなか、行政に便利な制度であって、住民には個人番号の利便性は少なく反対。

### 医師確保奨学金などの貸与に関する条例の一部改正

所得税などの負担軽減のため、町立病院などにおける医師の業務に従事した期間が1年終了するごとに1年分

の奨学金などを免除で  
きる規定を設けるもの。

〔全員賛成〕

賛成討論 山崎 裕二 賛

現行関連税法や国税  
当局の判断から鑑みて、  
何歩かの前進をとまな  
う改正である。広報の  
充実を要望し賛成。

介護保険条例の一部改正

番号法の施行に伴い、  
所要の改正を行うもの。

〔賛成12 反対3〕

反対討論 坂本美智代 賛

自己管理が難しい高  
齢者も多く、詐欺など  
の被害が出るなか、国  
自体の体制が不十分な  
まま進めるべきでない。

京都地方税機構規約の  
変更

京都地方税機構が処  
理する事務に、新たに  
軽自動車税申告書など  
のデータ作成及びこれ  
に関連する事務を追加  
するもの。

〔賛成12 反対3〕

反対討論 山田 均 賛

軽自動車税、課税事  
務の共同化は、自治体  
の自治権の重要な柱で  
ある課税権の縮小につ  
ながる問題であり反対。

工事契約変更

丸山橋橋梁補修工事  
の契約変更

工事内容の変更に伴  
う請負代金額の増額に  
より、契約金額に68  
万5千円を追加し、  
5271万円とするも  
の。〔賛成10 反対5〕

問 契約変更は、わか  
った時点で速やかに議  
会に提案するべきだが、  
この時期になったのは、

課長 補修工事という

性格上、橋梁表面のア  
スファルトの剥離工事  
を実施する工程で、推  
定でできなかった床面コ  
ンクリートを増厚する  
工程が新たに発生した。  
請負金額を精査し、  
確定したのがこの時期  
になった。

反対討論 村山 良夫 賛

現場状況や年末年始  
の供用開始は理解でき  
るが、提案日に関係工  
事が終了していること  
は議会軽視であり反対。

賛成討論 梅原 好範 賛

本工事は必要不可欠  
な工種の追加であり、  
高い緊急性を要する。  
速やかな報告と適切な  
対応を強く求め賛成。

賛成討論 松村 篤郎 賛

工事期間中、住民に  
通行止めで不便をかけ  
ている。工期内完成を  
望み、事務手続には十  
分な留意を要望し賛成。

賛成討論 山内 武夫 賛

長寿命化修繕計画に  
沿って追加工事を行う  
もので、橋梁を良好な  
状態に維持する最善の  
策であり賛成。

附帯決議

提出者 篠塚信太郎議員

森田幸子議員

丸山橋橋梁補修工事  
の契約変更に関し、条

例を遵守した事務処理  
及びチェック体制を確  
立することなどの附帯  
決議が提案され、反対  
多数で否決された。

〔賛成7 反対8〕

反対討論 松村 篤郎 賛

議案第81号は質疑で  
理事者から事務不手際  
のお詫びと、今後の決  
意を述べられた。改め  
ての附帯決議に反対。

賛成討論 山田 均 賛

決議案は、「法律厳守、  
議会に提案すること  
を議会として表明する  
ことであり、全会一致  
で賛成されるべき内容。

人事（敬称略）

教育長

松本 和久（蒲生）  
新任

公平委員会委員

梅垣 正明（猪鼻）  
新任

固定資産評価審査  
委員会委員

野間 雅彦（坂原）  
再任

再任

各議員の賛否

賛否の分かれた議案のみの表示です。  
ほかの議案については、全会一致で賛成しました。

平成27年12月定例会

審議結果	議員名 議案名など	坂本	東	森	篠	山	山	山	原	山	村	岩	北	梅	鈴	松
		美	ま	田	塚	田	内	下	田	崎	山	田	尾	原	木	村
可	教育長の任命	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○
可	丸山橋橋梁補修工事請負契約の変更	×	×	○	○	×	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○
否	丸山橋橋梁補修工事請負契約の変更に関する附帯決議	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	×	×	×	×	×
可	行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例の制定	×	×	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
可	国民健康保険条例の一部改正	×	×	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
可	介護保険条例の一部改正	×	×	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
可	京都地方税機構規約の変更	×	×	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議長は採決には加わらない。○は賛成、×は反対





# 一般質問「ここが聞きたい」

## 「駅再生プロジェクト」 を活性化の追い風に



梅原 好範 議員

### 町長 広域的な視点で町を挙げて推進する



完成したJR和知駅トイレ

**問** JR和知駅は、長年にわたり地域の玄関口として大切に守り続けられており、駅舎内での切符販売や喫茶室の運営、さらに駅前広場を活用し各種イベントを開催するなど、地域住民による積極的な取り組みが継続して実施されている。

このようななかで、駅前周辺施設を利用されるみなさまや同駅周辺を核とした地域づくりにご尽力いただくみなさまの切実な願いが叶い、駅舎に隣接するトイレの大規模な改修工事が実現し、同駅では利用者の方に「12月中にはきれいで気持ちよく使ってもらえる新しいトイレが完成しますよ」と声かけをされ大変喜ばれている。

府より「駅再生プロジェクト」が同駅に対して取り組む必要性があるが、町長はどのように進めていくのか。

**町長** 府と連携した本事業の推進に向けては、和知駅の活性化や利用促進だけでなく、全町的に広域的な視点を持つことが重要であり、府や関係協議会とも連携した取り組みを進めていく。

安心・安全感創出に向け進めるまちづくり

**問** 東日本大震災を契機として全国的に沸き起こった電力不安に対し、本町が住民の安心・安全感創出に向け指し

示すべき方向性として、森の京都構想にもとづく「木質バイオマスエネルギー活用計画」の推進が挙げられる。本事業が広く住民に理解され地域に浸透していくためには、モデル地区の整備とともにその目的と効果をしっかりと情報発信していく必要がある。

**町長** 住民の安心・安全感創出を目指し取り組みまちづくりは、どのように進められるのか。

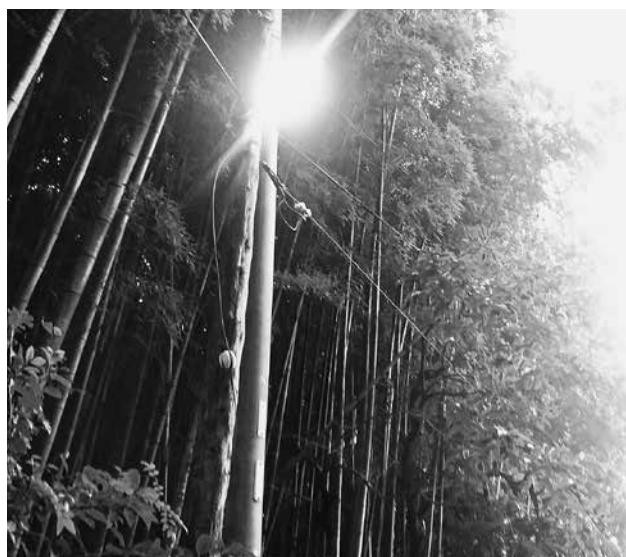
**町長** 森の京都木質資源活用エリアとして、市場・大倉地区における地域熱供給システムの実施設計を行っている。具体的にはチップボイラーによる熱供給を、特養長老苑とわちエンジェルに行うものであり、この取り組みをモデルとして確立後、民間の理解を得ながら地域の特徴に合ったエネルギー活用の展開を図って行く。



山崎 裕二 議員

# 学校給食費就学援助の 現物支給への変更を

**教育長** 来年度から実施できるよう準備を進めていく



省電力・長寿命のLED街灯(蒲生地内)

**問** 給食などの支給をもって就学援助を行う現物支給への変更を。

**教育長** 来年度より、学校給食費と通学費を現物支給に変更する準備を進めていく。

**問** 上限を設けつつ、メガネなどの購入に関する就学援助の追加を。

**教育長** 国の示す就学援助制度の支給項目を基本としている。今後、国や他の市町村の動向などを注視しながら、調査研究する。

街灯設置補助金の  
機能的な運用を

**問** 街灯設置補助金の昨年度交付内容は。

**町長** 全てLED街灯への補助金交付である。

**問** 同補助金交付要綱に、LED街灯への補助を加えた理由は。

**町長** 省エネルギー化推進を目的とした。

**問** LED街灯への補助のあり方の変更を。

**町長** 1年限りの補助金ではないので、計画

的・継続的な整備をお願いしたい。

地域おこし  
協力隊活動の拡充を

**問** 第一期協力隊員募集検討時の詳細は。

**町長** 岡山県美作市と西栗倉村を視察し、西栗倉村の就職型を参考にした。

**問** 特別交付税の隊員活動費が充当可能な企画・活動は。

**町長** 観光振興では、ときめきツアー、KB

S京都の森脇伝説への出演。情報発信では、サロン紹介コーナー、突撃レポートなどの企画が該当する。

**問** 地域の希望を把握しつつ、就業・定住促進と組み合わせながら空き家管理や耕作放棄地再生などを活動内容とする協力隊の募集を。

**町長** 任期終了後の自立定住を求めつつ、町の課題解決に向けて、慎重に検討したい。

経常収支比率の  
綿密な分析を

**問** 経常経費充当一般財源の削減に向けた計画は。

**町長** 今後の財政状況逼迫を見据え、これまでに以上の削減努力を続けていく。

**問** コンビニ収納の状況と、夜間納付窓口の今後は。

**町長** コンビニ収納は開始1カ月で税134件、上下水道料金350件ほか全体で625件の利用があった。来年度以降も夜間納付窓口は続けていく。

**問** 臨時財政対策債の起債抑制を。

**町長** 現時点では、抑制の計画は作成していない。

**問** ふるさと納税特典としてのゴルフ場利用券は町の振興、ゴルフ場利用税交付金増加に寄与する。特典追加を。

**町長** 考えていない。





# 公共事業の工事残土を 農地に有効利用を



松村 篤郎 議員

## 町長 公募要項の見直しも検討し、有効利用を図る



利活用が期待される工事残土（富田地内）

**問** 町内で発生した工事残土は、どのように処理されているのか。

また、縦貫道工事の残土はどのくらいあり、管理と活用予定はどうか。

**町長** 公共工事で発生した土砂は工事間の流用を図り、コスト削減をしている。

縦貫道工事の土砂は町内4カ所約15万立方メートルに仮置きして

いる。国土交通省において有効利用の精査をしている。

**問** 工事請負費の残土処理経費は。

**町長** 再利用土砂は利用先まで運搬などの経費、土質不良の処分土砂は指定地までの運搬と処分経費を請負費の中に計上している。

**問** 未整備圃場の地盤整備に土を必要とする場合、町所有土砂の採

取希望者の公募要領では農地以外の土地となっているが、農地に活用できないか。

**町長** 農地については造成後の農地転用もあることから、対象外としている。

今後は要領の見直しも検討し、残土の有効利用を図っていく。

### 上下水道事業のあり方

**問** 周辺市町村に比べ、本町の料金は料金改定後においても高額である。定住者確保のためにも見直す考えは。

**町長** 段階的に改定し、現在に至っているのを見直す考えはない。

**問** 水道施設の機能維持について、将来を見通しての心配はないか。

**町長** 施設の品質管理、安全性は日常の定期点検で確認している。

突発的な漏水や機器の故障により、断水など迷惑をかけた事実もある。

今後は、施設更新時の把握、耐震化などを含め長期的な更新計画を検討する。

**問** 将来想定される大規模改修に備えての基金創設の考えは。

**町長** 上下水道とも基金条例により基金管理を行っているが、大規模改修に備えて蓄える状況ではない。

施設の更新時期を把握し、財政など長期的な計画を検討していく。

### 町道認定基準要綱の改定を

**問** 条件の緩和、もしくは条件付きの町道認定基準要綱に改定する考えは。

**町長** 確かに判断が難しい現実もあるが、改定すれば収拾がつかなくなる。条件を満たしていないと認定は難しいが、認定外道路整備事業補助金の活用で負担軽減となる。



村山 良夫 議員

# 実質公債費比率が 「府下ワースト3」その見解は

## 町長 比率の増減がまちづくりのすべてでない

**問** 合併協議会で十分な時間を費やし慎重な審議のもと「新町まちづくり計画」が策定されて10年が過ぎた。

26年度決算と計画との差異の要因は。

**町長** 合併後の投資計画など予測できない状況で策定されたものであり、差異があるのはやむを得ない。

### 経常的支出の差異は

**問** 人件費が約3億円と大幅な差異であるがこの要因は。

**町長** 合併後の町組織体制などの予測が困難であったことによる。

**問** 物件費も約3億円と大幅な差異であるがこの要因は。

**町長** C A T V事業の全町実施、中学校の完全給食の実施など行政サービスの向上を図ったことと、消費税率の引き上げなどが要因である。

### 変更後の財政計画

**問** 本計画で、財政の健全化を示す実質公債費比率及び経常収支比率の改善は可能か。

**町長** これらの比率も大事であるが、町民が疲弊しない財政運営を行うことがトップの責任である。

また、変更後の計画はあくまで10年間の計画である。

**問** 今後、合併の特例措置による交付税を含めた地方交付税の減少は必至である。

計画最終年度の財政比率の予測と本計画で町長の公約実現は可能か。

**課長** 最終年度の経常収支比率は94%程度、実質公債費比率は18%程度ではないかと予測している。

**町長** 現在でも経常収支比率は100%を超えている自治体もある。起債について70%程

度が交付税措置を受けられ、仮に地方債残高が150億円あっても、町は45億円を将来にわたって負担すればよい。

### 今回の財政計画の再吟味を

**問** 経常収支比率が94%程度になることは、100億円の年間予算で町民のための投資的経費は6億円で予算の6%となる。

成比に縮減するよう見直せば、6億円程度の資金が捻出でき投資的資金は倍程度になる。実質公債費比率が18%台になると、起債（借入）を発行する場合、府知事の許可が必要となるなど財政運営に支障をきたすことになる。

人件費、物件費の構成比を26年度決算の構

## 22市町村で財政改善

### 府内14年度公共事業を抑制

京都府は、府内25市町村（京都市を除く）の2014年度決算に基づく財政健全化判断の指標を公表した。借金（前倒し返済）や公共事業の抑制により、財政規模に対する借金返済額の割合を示す実質公債費比率は、22市町村が前年度より改善した。

過去3年の平均で算出する実質公債費比率は、これまで同様「早期健全化」の基準（60%）に達する市町村はなかった。宮津市が、最も高い15・1%で、ともに14・4%の和束町、京丹波町が続いた。財政規模に対し、第三セクターなどを含めた将来の負債額の割合を示す「将来負担比率」も、早期健全化の基準（350%）をいすれも下回った。ただ、10市町村で指標が改善する一方、9市が悪化。政府の経済政策や公共事業増加に伴い、道路や学校の修繕を含めた公共事業が増え、地方債が膨らんだためという。市町村別では、宮津市16

財政状況を報じた新聞記事  
(平成27年11月10日 京都新聞朝刊)





# 第3四半期経過後の 予算・事業の進捗状況は



原田 寿賀美 議員

**町長** 道路関係では21件中・完了1件、発注済・準備中18件、繰越2件である

**問** 27年度第3四半期時点における総務費の予算・事業の執行状況は。

**町長** 地域資源活用推進事業では、木質バイオマスエネルギーの活用。森林（もり）の文化創造事業では、ぬく森のイスや公共施設木質化工事などを進めている。

**問** 農林水産業費は。

**町長** 中山間地域等直接支払事業では、72集落と1個別協定書の提出があり、交付金の支払い準備中である。有害鳥獣対策はシカ1335頭、イノシシ327頭、サル6頭、小動物55頭。森林管理道開設事業では塩谷長谷線延長560メートル工事の準備をしている。林道災害復旧事業は6カ所施工中で年度内完成をめざしている。

**問** 土木費は。

**町長** 予定していた道路新設改良工事は21件

で完了が1件、発注済みが10件、準備中が8件、繰り越しが2件である。住宅改修補助金交付事業では、申請件数79件で交付決定額は530万円である。

**問** 水道費は。

**町長** 簡易水道和知地区の整備事業では工事契約率80%、進捗率53%である。

**問** 繰越明許費は、一般会計で26件、特別会計で2件となっている

が、そのうち総務費は。 **町長** 和知支所財産管理事業で5事業のうち4事業が完了した。残りのJ・R和知駅トイレ整備工事は12月末完了予定である。

**問** 農林水産業費、土木費及び災害復旧費は。 **町長** 災害復旧事業補助金など10件が完了した。道路橋梁費は11件が完了。農地・農業施設災害復旧事業は9件が完了。暗渠排水工事は2件完了。森林管理

道開設工事は5工区・6工区が完了した。

**問** 商工費は。

**町長** まるごと観光新たな魅力づくりプロジェクト事業では、情報発信基地の整備、まるごと観光フードツアーズ推進プロジェクト事業では、瑞穂マスターズ農園の整備を進める。

**問** 事故繰越の一般会計土木費1件は。

**町長** 用地取得費の一部であり、年度内執行

に努めている。

少子化に対する  
適切な教育行政を

**問** 少子化により生じる小中一貫校の考えは。

**教育長** 小中一貫校の導入は、学校関係者・保護者・地域住民との間において継続して調査研究していく。

**問** 幼保一元化対策は。

**町長** 幼保連携型認定こども園として31年度を目標としている。



森林管理道塩谷長谷線開設工事(坂原地内)





鈴木 利明 議員

# 今や新庁舎建設の 決断の時では

## 町長 来年度から具体的な検討を進める



老朽化が著しい現庁舎

**問** 道の駅「京丹波味夢の里」のオープンなど大型事業は順次完成し、新庁舎建設の具体的検討に入る条件は整った。建築後56年が経っており、新庁舎建設を決断する時では。

**町長** 来年度から具体的な検討を進めていく。建設には合併特例債を活用したい。

**問** 建設には場所の選定など検討課題が多岐

にわたる。庁内に担当部署を設置し、建設委員会をスタートさせるなど5年後の新庁舎完成をめざし、具体的な検討に着手すべきでは。

**町長** 来年度から具体的な検討に向け、担当部署の設置とその推進体制を整えていく。

**教育行政の課題**

**問** 法律の改正により、「新教育委員会制度」が

施行された。町長と教育委員との協議の場となる「総合教育会議」を設置することとなっているが。

**町長** 京丹波町総合教育会議設置要綱を施行し、9月24日に第1回会議を開催した。

**問** 町長は教育に関する「大綱」を策定することとなっているが。

**町長** 第1回総合教育

会議において、京丹波町教育振興基本計画を大綱として位置づけることを決定した。

**問** 教育長はどのような方針のもとに教育行政にあたってきたのか。

**教育長** 知・徳・体のバランスのとれた「生きる力」の育成に努めている。

**問** 竹野小学校の児童数と授業体制は。

**教育長** 児童数は27名で、2・3年生が複式学級となっている。

**問** 競い合う力と心は、どのようにして醸成し

ているのか。

**教育長** 少人数のメリットを最大限生かし、デメリットを克服する取り組みを行っている。

**問** 統合は地域のみさんの選択に委ねるのが最良では。

**教育長** 学校関係者や保護者、地域との共通理解を図りながら考えていくことが重要である。

### ふるさと納税の現状は

**問** ふるさと納税の現在の状況は。

**町長** 27年11月末現在で1581万1千円である。26年度中における本町から他自治体への寄附金額は、18万1千円となっている。

**問** 町経済が循環するなかで、町民の多くが潤う体制への転換が必要では。

**町長** 地元特産品の活用が、生産者の所得向上や意欲醸成につながっていると考える。



# 旧須知小学校の 利活用の考えは



森田 幸子 議員

**町長** 現状は町が使用することが望ましい



適切な管理が求められる旧須知小学校

**問** 旧須知小学校の現在の利用状況は。

**町長** 校舎は、学童保育と書庫物品の保管場所として町が使用。講堂とグラウンドは運動施設として貸し出しを行っている。

**問** 遊具の老朽化で大変危険である。遊具とプールの管理は。

**次長** しっかりと点検し、対応する。

**問** 耐震調査の実施は。

**町長** 実施していない。

**問** 利用者の安全対策は。

**次長** 安全については、今後もしっかり対応する。

**問** 利活用の考えは。

**町長** 現状は町が使用することが望ましい。

**問** 教室を文化的遺産などの展示や、会議室として利用する考えは。

**町長** 考えはない。

**問** 屋根が陥没し、雨漏りがして大変な状況である。今後の考えは。

**町長** 現状は認識している。しっかりと管理していく。

困窮者に寄り添う  
支援体制を

**問** 今年度から、支援

の手が届かない人に寄り添い、包括的な支援を届ける、生活困窮者自立支援制度が開始された。本制度の周知・広報の取り組みは。

**町長** 広報お知らせ版への掲載、ポスター掲示やチラシの設置、民生委員の総会で制度の説明を行った。

**問** 他県では、公営住宅の家賃滞納により立ち退き命令を受け、母親が娘を窒息死させる事件が発生した。過去にその家族には生活保護窓口への相談が促されていったという。

相談を待つだけでは十分な支援はできないと考えるが、本町では気になる方への声かけなどの取り組みを行う

考えはあるか。

**町長** 悲しい事件が起きないように、万全を期していく。

町道改修と  
防犯カメラ設置を

**問** 塩田谷釜土線と塩田谷仲線の改修を。

**町長** 釜土線は来年度以降に修繕する。仲線については周囲に整備された道路もあり、改修する予定はない。

**問** 西日本JRバス松山駅周辺に、防犯カメラを設置する考えは。

**町長** 駅については、西日本JRバスに伝えて協議していきたい。周辺については、町が検討していく。

送迎バスの導入を

**問** 国保京丹波町病院への送迎用マイクロバスを導入する考えは。

**町長** 考えはない。福祉の場合は、有償送迎がある。町営バスを利用いただきたい。





篠塚 信太郎 議員

# 指定管理者ルーフゲート(株)から再委託している業務は

**町長** サンダイコー(株)に運営業務全体を委託している

**問** 指定管理者ルーフゲート(株)から、サンダイコー(株)に再委託している業務は何か。

**町長** サンダイコー(株)は、運営業務全体の委託をルーフゲート(株)から受けている。

**問** 再委託先管理の強化とモニタリングを実施すべきでは。

**町長** 委託先に対し、調査の実施や指定管理と同様に管理する必要がある。

道の駅「京丹波 味夢の里」総売上金額、販売代行手数料は

**問** 7月12日から11月

末までの総売上金額は、

**町長** 総売上金額は8億2千万円である。

**問** 売上額が当初予測より大幅に増額となっているが、施設使用料の見直し協議のスケジュールは。

**課長** 定期的な見直し協議は、交通量の実績

及び事業者の財務書類をもとに、次年度の5月中旬に実施する予定である。

**問** 販売代行手数料は

売上の15%、冷蔵品は

20%であるが、売上が当初予測より大幅に伸びており引き下げを。

**町長** 販売手数料は、管理会社と出荷者協議会で決めていると思うので、私が答弁する立場にない。

**問** 農産物・加工品の売り場面積は、町内出荷者に優先的に場所、面積を割り当ててほしい。

**町長** そういうことは当然のことである。

**問** 特産物販売施設の商品が度々紛失していると聞くが、紛失理由、原因の追究と商品の管理及び防犯体制は。

**町長** 防犯カメラも設置し、バーコードの貼り間違いについて自衛体制をつくる協議がされている。

**問** 施設敷地の不等沈下は続いているのか。

**町長** 7月8日時点で平均26ミリであり、その後、不等沈下は確認していない。

**問** 何センチ以上になれば修復工事が必要か。

**課長** 不等沈下の差が3センチを超えると問題があり、継続的に観測していく。

街灯設置補助金の上限額引き上げを

**問** 街灯設置補助金交付要綱の上限額10万円を引き上げるべきでは。

**町長** 限られた財源で、できるだけ多くの区に補助金を活用していただきたい。

**問** 集落間で街灯が設置されていない通学路は区に要請すべきでは。

**教育長** 設置に向けた取り組みや方法について、関係課や学校関係者と連携を図る。



# 危険なスクールバス停留所の 早期移転を



坂本 美智代 議員

## 町長 地元と協議し待機場を確保する



危険なバス停留所(上豊田地内)

**問** 上豊田保育所下のスクールバスのバス停留所は、児童の通学時に通勤時間帯と重なり通行量が多く、危険性を指摘してきた。事故が起きてからでは町の安全対策が問われ、責任は重大である。早急な対応と対策を。

**町長** 地元と検討・協議した結果、近隣の農業用倉庫敷地を利用して、スクールバス待機

場として整備する方向でまとまった。その間、緊急的安全対策として、歩道にポストコーンが設置される。

**問** 事業着手はいつごろの予定なのか。

**課長** 来年度で予算計上を考えている。

### 子育て支援の充実を

**問** 人口増加に向けて出生数の増加及び転入促進、転出抑制対策と

して、子育て支援の充実が必要である。

小中学校の入学時には出費が重なり、家計への負担が大きい。保護者負担の軽減として、入学時に本町限定とした商品券を発行する考えはないか。

**町長** 現時点では考えていない。

**問** 小学校の統廃合により、バス通学を余儀なくされた周辺部の児童・生徒へのバス通学の一部負担を保護者に求めるべきではない。

南丹市では負担なしとしている。公平性からも無償にする考えは。  
**教育長** 引き続き、一部負担を理解いただきたい。

### 新総合事業で 変わらぬサービスを

**問** 29年度以降、要支援1・2の方の訪問介護、通所介護が新総合事業に移行されることになるが、今後が変わ

らぬサービスを受けることができるのか。

**課長** 予算は保険給付ではなく地域支援事業の予算に計上するが、現行相当のサービスとして、訪問介護、通所介護サービスを受けていただける。

### 原発再稼働の安全性は

**問** 11月26日に開催された高浜発電所に係る説明会では、「新規制基準」とそれに伴う「安全性」が強調される説明であったかのよう

に感じたが。  
**町長** 町民のみならず、安全性に対する理解を深めることが開催の目的と考えている。

**問** 国や関西電力株の主張を広報するだけでなく、住民の不安に添えていくためにも、自治体としての態度を示すべきと考えるが。

**町長** 地域協議会で取り組む姿勢を示していきたい。





東 まさ子 議員

# クラブ活動費を 就学援助費の支給対象に

**教育長** 支給項目に入れる方向で検討している



文化とまちづくりの拠点(須知高等学校)

**問** クラブ活動費を就学援助費の支給対象に。また、民生委員の助言は不要にすべきでは。

**教育長** 支給項目に入れる方向で検討している。助言は必要とする。

地方創生で  
住みやすいまちを

**問** ケーブルテレビの加入分担金は8万円。5年間使用すれば7万円が助成されるが、当初の8万円は重い負担である。分担金を1万

円に軽減しては。

**町長** 検討はしたい。

**問** 須知高等学校は本町の文化とまちづくりの拠点である。国が策定した地方創生戦略では、人口減少による公共施設の統廃合計画が示されている。同校はどうか。

**町長** 食の祭典など、まちづくりで連携を進めている。創生戦略でも地元学生定着プランを推進することとしている。

**問** 須知高校のあり方懇話会が設置されたが。

**副町長** 魅力を一層引き出すことや、今後の展望について考える必要があるため設置した。

**問** 地域産業、地元業者の育成支援のために地域の活性化、地域資源を循環させる経済対策が必要である。中小企業振興基本条例を制定すべきでは。

**町長** 中小企業を活性化し、地域経済を持続可能なものにするため、理念や自治体行政の姿勢を定めた基本条例の制定は意義がある。

鳥インフルエンザ  
発生農場跡地の活用

**問** 時代劇の撮影所に転用するとの新聞報道があったが。

**町長** 映画会社から相談を受けている。

**課長** 2ヘクタールの平地部分の活用を聞いている。残った鶏舎の解体については来年度

予算に費用を計上する。

始まった

マイナンバー制度

**問** すべての人に12桁の個人番号を付け、個人情報を知国が一元的に管理・利用するマイナンバー制度。通知カードの送付状況は。

**町長** 11月30日現在、6398通のうち153通の返戻があり、うち受け取り拒否が2件。全体の1割は返戻されると見込んでいる。

**問** すべての町民に届ける手立ては。

**町長** 役場で手渡すため、来庁依頼の案内通知を発送する。

**問** 28年1月から本制度の利用が始まるが、申請書などに個人番号を記入しなくても手続きは可能か。

**町長** 記載が法律で義務付けられているが、記載がないことを理由に書類の受付を拒否することはない。



# 第三セクターの 経営状況などの資料公表を



山田 均 議員

## 町長 可能な限りの資料を提示し、十分審議された



経営状況などの資料公表が待たれる（丹波マーケス）

**問** 総務省の第三セクター等の経営健全化推進の指針では、「財務書類、将来負担額などの報告・公表、経営諸指標（経営収支比率、流動比率、自己資本比率、有利子負債比率など）、財政的リスク、現在の経営状況、将来の見通しなど、わかりやすい説明、理解を得ることが必要」としている。そのために、経営状況などを公表する

**問** TPPの大筋合意は、国会決議の違反で

認証制度を導入して  
町の独自性を

ことや、第三セクターなどに指導することが有効であるとしている。本指針に基づき、直ちにに取り組むべきでは

あり、中山間地域は大きな影響を受ける。町内で生産される堆肥を活用し、完熟堆肥を活用した安心・安全な農産物の生産を農業振興の柱にした町の独自の特徴を打ち出すことが大事になっている。

**問** 有害鳥獣対策は、町の最重要課題としており、全体を総合的に統括できる対策室を設けるべきでは。

町の最重要課題で  
対策室の設置を

認証制度を導入して町としての独自性を押し出すべきでは。

**町長** 農林振興課内に担当者がいる体制が望ましいと考える。

**町長** 自分の作物に自信と誇りを持って、いくらでも打ち出し方ができる。

**問** 有害駆除の駆除対象になっているイノシシの子どもが、猟友会の自主的判断で報奨金の対象外にされているが、事業の趣旨に反するのでは。

**問** 小面積で京丹波ブランドを栽培する農家への支援は。

**町長** 今後は、報奨金の対象とするよう指導した。

**町長** 農業技術者会議などで検討していきたい。

**問** 地域を担う新規就農者対策の具体策は。

**町長** 新規就農対策の条件整備は、国・府の支援策と合わせて取り組んでいくことが重要である。

**問** 有害駆除事業は全てを猟友会に委託するのではなく、任務を分担して実施すべきでは。

**課長** 有害鳥獣の対策を円滑に進めるため、猟友会との連携が重要である。

また、住宅対策で綾部市の先進事例を参考



# 閉会中の委員会報告

## 産業建設 常任委員会

11月5日に開催し、  
現地踏査を実施した。

### ◎京都縦貫自動車道 騒音調査現場

京都縦貫自動車道の  
全線開通に伴い、沿線  
住民から騒音に対する  
陳情書が議会と担当課  
に提出されていた。

本件について、9月  
定例会の審査のなかで、  
行政側と議会側と歩調  
を合わせて対応をとる  
ことを確認した。

定方法について現地踏  
査を行った。  
担当課の所有する簡  
易測定器により騒音測  
定を実施したが、結果  
は基準値以下であった。  
国交省の測定や踏査  
当日の測定結果の数値  
は基準値以下であった  
が、沿線住民の日常の  
暮らしに不安や影響が  
依然としてあることか  
ら、住民  
の要望に  
沿えるよ  
う継続し  
て取り組  
んでいく  
必要があ  
る。

当日に曾根と大簾の  
2カ所で測定箇所や測

### ◎丸山橋橋梁 補修工事現場

同日、丸山橋橋梁補  
修工事の現地踏査を実  
施した。

事前に担当課より工  
事施工中において、床  
版のコンクリートの打  
ち替え工程が追加とな  
り、請負契約の変更が  
生じていることが報告  
された。工事の進捗状  
況と合わせ、変更工程  
について現地を確認し  
た。



丸山橋の工事現場踏査（広瀬地内）

第22回

## 追跡調査

第43号掲載の質疑から

第43号掲載の質疑から

議会での議論がその後どうなっているのか、  
町民のみなさんの疑問に答える企画です。

## あれから どないなっとるんや〜？

**問** 医療費助成を18歳ま  
で拡充すべきでは。

### 町長

子育て環境の充実が必要  
であり、実施に向け準備  
を進める。

### こうなった！

15歳までを対  
象としていた診療  
に係る医療費助成  
について、27年9  
月以降の診療分  
から満18歳に引き  
上げられ、子育て  
世代のみなさま  
から歓迎されて  
いる。



新たに医療費助成の対象となった高校生



# 高齢化社会は幸せな社会だと思います



今回は昨年11月に読売新聞全国作文コンクールにおいて京都府優秀賞を受賞された、蒲生野中学校1年生の村山魁政(かいはせい)くん(ひと)に話を聞きました。



表彰される村山くん(読売新聞京都総局)

—受賞された感想は  
 つらい作業だった分だけ、すごく嬉しかったです。作文の作成と体育祭の練習時期が重なって、しんどくて、終わった後はもう二度とやりたくないと思いました。だけど、日が

経つにつれて、また書いても良いかな、と思ってきています(笑)。

—少子高齢化というとても難しいテーマに興味をもたれた理由は

大人たちが、京都縦貫自動車道がつながることや若い人口が減っていることなどを、真剣な顔で話しているのを見ていて、いったい何のことだろうと調べてみたくなりました。

—役場や介護施設に向いて、精神的に取材されていますね

たくさん聞こうと意気込んで行くのですが、いつも緊張して、準備していたことが全然聞き出せません(笑)。でも、町長や介護施設の方たちが、引き付けるような話をたくさんしてくれたので楽しかったです。

—話を聞いて考え方が変わったことはありましたか

言葉として一緒にしていた「少子化」と「高齢化」は別のものなんだと思いました。また、僕が悪いイメージを持っていた「高齢化」は、お年寄

りが長く生きていける社会になったということ、それ自体は幸せなことなのではないと思いました。

—やはり普段の勉強も社会や国語が得意ですか

いえ、数学が好きです。文章題が解けたら楽しい。社会は暗記しなければならいので苦手です(笑)。でも、歴史やニュースなどには興味があります。

—今、興味があるニュースは

TPP。難しいけどおじいちゃんとおばあちゃんが農業をやっているの、困るのかなと思っています。

—趣味や、将来になりたい職業はありますか

仏像を見るのが好きです。弥勒菩薩(みろくぼさつ)の滑らかなラインに魅かれます(笑)。将来は工業デザイナーになりたい。便利なモノを作ってみんなが喜んだり驚いたりする顔が見たいです。

文系・理系の枠にとらわれずに、さまざまなことに興味を持って行動する村山君。本町にとって、頼もしい限りです。

(記者 北尾)

議会の傍聴に  
 おこしく下さい!

今回の議会日程は次のとおりです。

3月定例会

2月29日(月)  
 午前9時から

## 編集後記

京丹波町議会は2年ごとに議会構成の変更を慣例としております。これに伴い、7名の者が新しく広報特別委員会委員として、議会だよりの編集にあたることになりました。「わかりやすく、丁寧」な紙面づくりで、町民のみなさんと町議会とのパイプ役となるよう努めてまいります。

本年は、日本国憲法公布70年という節目の年になります。この間わが国は、一時期アメリカ軍の進駐という苦難の時を経て、今や世界に冠たる経済国家・民主国家に成長しました。

その背景には、国民主権・平和主義・基本的人権の尊重を基調とする日本国憲法が凜として存在することを再認識する年であります。

(鈴木)